

伴学区 社協だより



冬も愛好者が元気に集う伴中央第一公園のラジオ体操

地域に広がる「げんきかい」

へ新しい朝が来た 希望の朝だ… アストラムライン沿いに昨年開設した伴中央第一公園。午前六時半、ラジオ体操の歌声が弾む。

「おはよう」「元気かい」。毎朝、十数人が集まる。冬も続く。荒植正隆さん（七三）は「みんなの元気な姿を確認。首もよう回るようになった」と喜ぶ。大半が、広島市の高齢者いきいき活動ポイントの対象者。手帳の押印も励みになる。

伴社協は、夏休みに小学生と住民のラジオ体操を提唱。住民主体に通年の体操会も現在八会場に広がる。いきいきポイントも追い風だ。

「あいさつは地域の絆」。会場名に朝のあいさつ「げんきかい」を用いる。顔と顔が見える地域になってほしい願いがこもる。

※会場一覧は二面に掲載です。

高齢者地域支え合い「伴あんしんネット」
三城田、細坂地区でスタート（3面に特集）

いこいの家指定管理受託

～高齢社会の居場所づくりへ

伴社協が本年度の活動目標

に掲げた沼田老人いこいの家の広島市指定管理の受託が決まった。四月から四年間、現在の仮設棟と新庁舎での指定管理者になります。

老人いこいの家は、市が昭和五十四年開設。伴社協が平成二十二年から管理を受託する。二期目の契約は三月で切れるため、伴社協は「この施設は地域の宝物。地域での管理がふさわしい」と三期目の受託を目指しました。

伴社協は、広島市から管理運営がAランクと評価、二十九年度の利用者数も1万6000人の目標を突破しました。

いこいの家は、今年秋ごろに見込まれる沼田合同庁舎(四階)の完成後、二階部分に入居する。浴室など現在と同様の機能を備える施設内容となっています。

伴晴英会長の話



うれし
いと同時
に責任を
感じます。
超高齢社

会に向け、お年寄りが住み慣れた地域で生き生きと暮らせる地域の大切な生活拠点です。お年寄りの顔と顔が見える施設をこれからも目指していきたいと思います。



仮設棟でのサークル発表 (2月18日)

まちかどdeアート

太田川学園の利用者が制作した未発表作品を展示する「伴まちかどdeアート」が始まった。NPO法人沼田まちづくり協議会の有志でつくる「アートな伴クラブ」による第一弾。伴東の「珈琲 蔵人珈蔵」で二月から絵画と書の五点を展示している＝写真。

四月二十八日～六月十日には西区の泉美術館で同学園の作家制作による「ハナサクモリの芸術家たち」展がある。広島市立大学をはじめ地域挙げて展示に協力する。



短信 スマートIC開始

山陽自動車道沼田PAのスマートICの利用が三月二十一日から始まった。上下線に整備。ETC搭載車に限られる一日2350台の通行を見込む。広島市が周辺道路の改良を進めている。

げんきかい会場一覧

会の名称	場所	開始年月
伴中央Bげんきかい	前原下・平木(旧ともちゃん裏河川敷)	26年 9月
伴中央Aげんきかい	前原上(西田宅駐車場)	29年 8月
広陵上げんきかい	中畑(原さん宅斜め前)	〃 9月
広陵下げんきかい	下伴集会所	〃 同月
雲願寺げんきかい	松浦住宅様横広場	〃 同月
岡崎神社げんきかい	岡崎神社	〃 同月
伴中央第一公園げんきかい	伴中央第一公園	〃 10月
奥畑集会所げんきかい	奥畑集会所	30年 3月

※3月～11月の平日雨天除き開催

(伴中央第一公園は正月除き毎日開催
伴中央Bは土、日も開催)

いつもの挨拶 いつもの声掛け

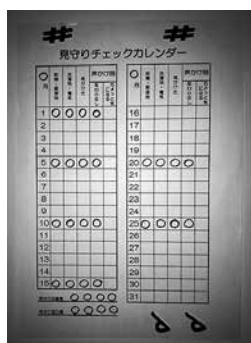
こんな見守りしています！

- ◎新聞、郵便物が溜まってないか
 - ◎部屋の明かりがついているか
 - ◎洗濯物がちゃんと出ているか
 - ◎体調がいつもと変わった様子はないか等…
- 見守り協力員にいつもの挨拶やさりげない声かけの中で普段より少し気にしていただき、月に1度程度地域包括支援センターに報告をお願いしています。



伴学区の各団体が連携し、お年寄りを地域で見守る「伴あんしんネット」が三城田、細坂地区で始まった。気がかりな一人暮らしや高齢世帯のお年寄りを近隣の絆で支え合う、いわば「近助」による地域再生の願いを込めています。

お年寄りを見守る協力員宅。冷蔵庫に「見守りチェックカレンダー」写真Ⅱが貼つてある。見守り対象のお年寄り宅を通ったり、姿を見かけた折り、カレンダーにチェックします。



戸山・伴・大塚地域包括支援センター(略称「包

『近助』の絆で 安心安全の地域

「が窓口になる地域支え合いの仕組みはこうです」。

見守りを希望するお年寄りを募る。同意・登録が原則。一人暮らしや要援護者など希望すれば、だれでも見守りの対象になれます。

近隣の住民が協力員として声かけ・見守りをする。毎月のカレンダーは、そのまま報告書になる。必要があれば包括職員が、お年寄りや住民への相談・支援をする。協力員の活動に広島市の高齢者いきいき活動ポイントも付与。地域を支える二ポイントです。

三月現在、三城田で見守り対象者七人、協力員八人。細坂各四人が登録されました。

三城田の準備委副委員長である上野昭司・伴社協ボランティアバンク「とも」事務局長は「協力員は、一人で悩まないで、町内会や民生委員、社協などみんなの力で解決を考えたい。作業支援などについては『とも』が、お手伝いしたい」と助言します。

伴学区で見守りが要るお年寄りは、民生委員による調査

で約百五十人。地域にもっと支え手が欲しい超高齢社会に向け、地域の実情に沿った取り組みを広げていきます。

伴あんしんネットの歩み

昨年3月に社協、町内会、老人会、女性会、民児協の各団体と包括が準備委▽6月に三城田、細坂両地区の先行実施を決める▽9月に啓発チラシ配布▽12月に長東西学区の事例学習会▽今年1月に包括職員が寸劇で啓発▽2月に三城田で見守りを始める▽3月細坂でも始める

*同地域包括支援センター

電話(八四九)五八六〇



高齢者見守り活動を寸劇で啓発する包括職員

お年寄りに優しいスクラム 交通安全と防犯の活動強化

子どもからお年寄りまで安心して歩ける地域づくりに向け、伴社協が中心になって「高齢者交通安全モデル地区」の取り組みを進めています。

「ゾーン30」は初年度、伴小
学校を中心にした三城田地区に
続き大原、雲願寺地区に指定を
広げていきます。



安佐南署は、交通安全活動に
合わせ、特殊詐欺被害防止の
講座も企画。高齢者に被害
が多いため、民児協や女性会
にも呼びかけ、高齢者を守る
スクラムを組んでいきます。

モデル地区は、連合会町内
会提唱の「ゾーン30」を進め
る伴学区が安佐南署から昨
年四月指定。ゾーン指定地域
では車の時速三〇キロ以下
に制限し、歩行者の安全を図
る。社協や各団体による協議
会も発足しました。

九月の決起大会では、高
齢者福祉部会の上本精三部長
が人に優しい、思いやりのあ
る道づくりを願って交通安
全宣言。高齢運転者ドックの
実技講座、署員による町内会
の出前講座も企画していま
す。



安全安心の地域づくりを願う拡大推進大会(1月27日)

地域の老健施設で学ぶ

「いつか私もお世話に...」。
福祉委員・幹事会の三十七人
が二月一日、安佐南区沼田町
吉山の介護老人保健施設「と
やま」で研修しました。

午後は大塚西にあるフラ
ンスベッド広島シヨール
ムを見学。介護用具の種類も
多く、大変勉強になりました。
福祉委員の地域での活動に
少しでも役立てばと願いま
した。

(福祉委員部会部長 有馬義憲)

介護が必要なお年寄りの
自立を支援し、自宅への復帰
を目指す老健施設。作業・理
学療法士によるリハビリか
ら食事・入浴の日常
サービスまで介護の
現場を見学しました。

寝たきり状態のお
年寄りを車いすに移
す、介護労働の軽減
を図るリフトの実演
も拝見。入居者も職
員も笑顔で接してい
ただきました。戸山・
伴・大塚地区で少な
い認知症カフェもあ
りました。



介護用リフトの実演を見守る福祉委員

平成二十九年度の活動報告

総務部会

老人いこいの家で毎月第二、第四金曜にあるロコモ体操（介護予防運動）教室。川下巧インストラクターの指導で五十数人が楽しく体を動かす。「ボランティアすみれ」の運営で介護予防の拠点として定着。社協も、お年寄りの健康と語らいの場づくりを支援します。

（部長 大津 信之）



無理のない運動が長寿の秘訣(3月)

高齢者福祉部会

伴学区の社協と老人会、女

性会、民児協の各団体が協力、伴小学校で一年生と「むかし遊びの会」を十一月九日に開きました。協力者二十九人に児童二百二人。あやとり、お手玉、けん玉、こま回し、竹とんぼ、島跳びの六種目で楽しいひと時を過ごしました。

（部長 上本 精三）



こま回しに熱いまなざし(12月)

障がい者福祉部会

伴東・大塚伴南学区と共催の障がい者ふれあい会を十二月三日、沼田公民館で開きました。伴学区から十七人が参加し、午前は運動会、午後は三味線演奏の鑑賞をしました。

民生委員を通じて参加を呼び掛けています。ぜひ参加してください。

（部長 石富 三弘）



楽しい趣向で心も弾む(12月)

児童福祉部会

長年の目標であったオールシーズン大人の体操会（げんき・かい）が、八会場で動き出しました。夏休みには伴小学校に通うすべての児童が、最寄りのラジオ体操会場に気軽に集まってくれようになればいいなと思っています。

（部長 西田雅行）



大人も増えたラジオ体操(7月・伴小)

ボランティアバンク「とも」からお知らせ



近隣の力を得て庭もすっきり(6月)

本年度は、一人暮らしや高齢世帯のお年寄りから十三件の作業依頼がありました。草取り・草刈り、庭木の整枝、大型ごみの搬出、車いすでの通院支援など。会員のほか、ご近所の協力もいただきました。みなさん！お困りの作業があれば、お手伝いします。連絡先は沼田老人いこいの家
電話八四八―三二七七です。

春空に 背筋伸ばして 好スコア 〜第7回グラウンドゴルフ大会〜



好天下のプレーを楽しむ参加者

三月四日、広域公園第一球技場で十町内会・団体の百二十七人（女性四十七人）が競いました。

個人の部は、男女の部の一位選手によるニアピン決戦で佐藤富士子さん（広陵）が総合優勝し



男子の部（下）と女子の部（上）の表彰者



ました。団体の部は、全選手の平均で競う町内会の対抗戦で奥畑が優勝。上位三人の合計で競うチーム対抗戦も今年新設されました。

成績は次の通り。（敬称略）

▽個人戦

【男子】①外田豊昭（広陵）②戸島昇（奥畑）③前野弘晃（同）④奥田寛（同）⑤上本精三（社協）⑥松田隆一（広陵）⑦田中清五（伴中央）

【女子】①佐藤富士子（広陵）②小瀬戸敏子（細坂）③吉田サエ子（三城田）④松田菊枝（広陵）⑤森川信枝（伴中央）⑥田中操（同）⑦鈴木貴久子（同）

▽団体戦

【町内会対抗】①奥畑②三城田③広陵④細坂⑤伴中央

【チーム対抗】①前野

弘晃、奥田寛、森川信枝（6C）②佐藤富士子、田中清五、川崎修司（4C）③大杉正義、白石吉則、吉田サ

エ子（8C）④戸島昇、島也信子、島也登（6A）⑤外田豊昭、堀淳子、藤村輝雄（8A）
※チーム対抗は上位三人掲載、カッコ内はチーム名です。

善意銀行への御寄付

ありがとうございます

（敬称略）

▼香典返しにかえて

（平成二十九年名七月〜三十年三月）

町内会

寄付者御芳名

死没者名

伴中央 西田雅行

サダコ

中村晴男

アヤ子

三城田 藤田初枝

進

宮本武彦

満枝

杉原悦子

憲

程兼実

勝子

大原水登

豊

雲願寺 松浦敦子

義明

三城田 川中敬三

三

川本一之

之

広陵 伴晴英

英

〜善意銀行とは〜

お返しのお持ちはお礼状のみにとどめ、金品は伴学区善意銀行に寄付していただき、地域の福祉向上に役立ててもらいましょう。

お気持ちを社会福祉協議会にご寄付していただくとき

- 1 JA伴支店か沼田老人いこいの家に向き
- 2 窓口で伴学区社会福祉協議会に寄付したい旨をお話しください

あなたのご芳志で伴学区社会福祉協議会の活動は支えられています

こむねつとひろしま案内

パソコンやスマホから伴学区の各団体、地域の情報が閲覧できます。「こむねつとひろしま」と入力しトップページから安佐南区、伴学区へ進み、町内会などを選びます。伴社協は社協だよりや主な活動を載せています。

編集後記

高齢者の地域支え合い特集に「近助」を取り上げました。防災や孤独死を考える上で「地域の絆」の薄れが気がかりです。向こう三軒両隣が助け合う「近助の精神」が見直されています。ふだんのあいさつが第一歩。困った時、自分で声を上げる勇気も大切です。お互いさまです。（M）

発行 伴学区社会福祉協議会
編集 広報部会
電話 八四八―三三七七